

相樂園木造便所兼四阿（あずまや）

建築場所 兵庫県神戸市中央区中山手通
建物概要 構造・階数：木造平屋建て
延べ面積：33.61㎡ 建築面積：33.61㎡
竣工年月：令和6年2月

事業者 神戸市
設計・監理者 神戸市建築住宅局
施工者 （有）岩本建築工房

設計主旨

相樂園という日本庭園の景観と調和するよう、木造平屋で日本瓦屋根の建物としました。軒屋根は銅版葺きで、外壁は土壁調塗装、腰壁・土間は天然石洗出し仕上げとし、和の落ち着いた雰囲気 연출しました。四阿部分は壁を減らして、腰掛から庭園の景色を広く見渡せるような空間を意識しています。

土台・柱等には桧、垂木等には杉、小屋梁の一部には松丸太を使用しました。主に県産材を使用し、丸太柱・軒桁には北山杉を使用しました。



▲外観（四阿側）



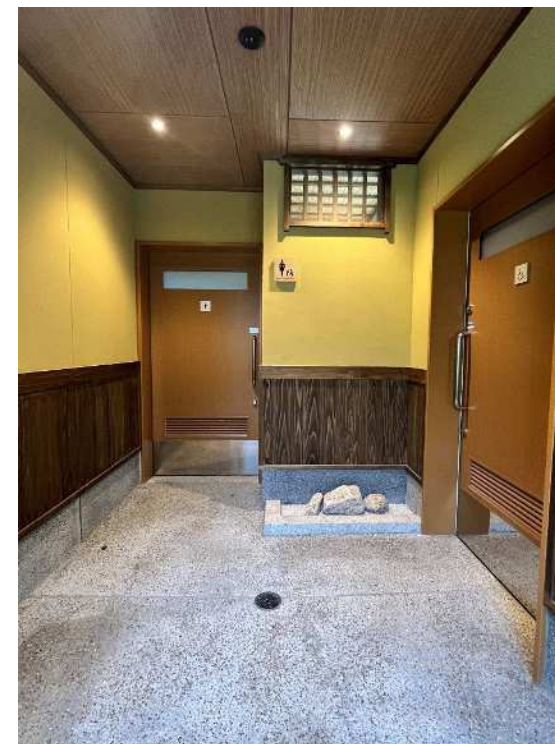
▲外観（トイレ側）



▲内観（バリアフリートイレ）



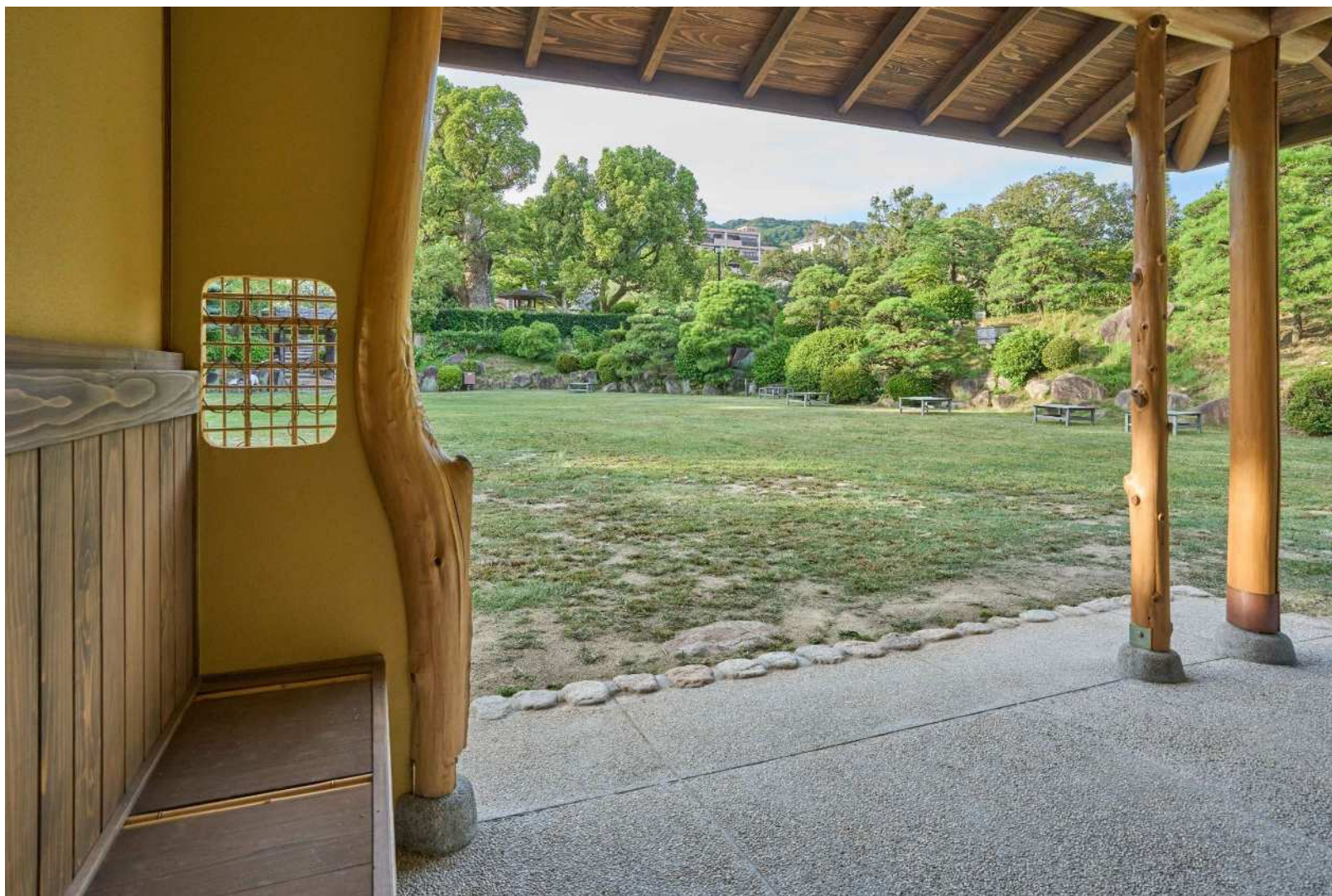
▲内観（女子トイレ）【天井窓部分にはガラス瓦を使用】



▲内観（トイレのホール）



▲トイレの壁面サイン



▲内観（四阿）【腰掛からの景色】



小屋梁：松丸太

軒桁：北山杉

丸太柱：北山杉

垂木：杉

変木：桧

柱：桧

土台：桧

腰壁：杉羽目板

▲内観（四阿）